

## 「水と森の分校」森林の観察会

平成22年7月9日(金) 8:45~11:30

八郷小学校4年生 12人(11人) 引率 佐伯教頭先生と榊谷先生(担任)

案内役:ブナを育成する会 5人(吉岡、渡部、石原、前田、吉田)、車手配 影山(伯耆町)

特別参加:鳥取県 2名

資料は11枚

会員にも殆ど配布していない。今後配布を検討したい

資料は事前に配布した。また、後でも役立つような資料にしてある。

## 森と水の分校

2010年7月4日

大山横手道上ブナを育成する会

# 子供たちに何を感じ取ってもらいたいか

今回の観察会を通じて理解してもらう。

小学生、中学生で多少説明のしかたを変える。

- 水と森のつながり  
森はどんな森でも良い  
漁師たちが山に木を植える活動……「森は海の恋人」……大漁旗
- 西日本一のブナがあるところに  
なぜ、今またブナなのか……?
- どんな木でも植えたらいいというものでもない 適地適木て知ってますか……?
- ブナとミズナラについて知って欲しい……説明資料あえて省略……見てさわって体得
- 本物のブナの林を歩かせる。……射し込む光を体得
- 10月ブナを植えに来たいと思ってくれるところまで理解をさせる
- 25年植樹祭用の苗木を育ててくれる約束まで出来たら
- 気温の上昇と地球温暖化と大山のブナ……。

聴診器:説明がポイント  
夢を持たせて

この事業は鳥取県森林保全税、大山国立公園協会、連合愛のキャンパから助成を受けておこなっています

まずは横手道上の展望台へ

